

壁紙施工要領書

- ソフトコルク -

■ 特長

- ・ソフトコルクは、掲示板用の内装材です。バックリングは布裏（メリヤス地）になっています。
- ・特にセロハンテープ等での掲示に対して粘着適性がよく、掲示物のハガレや落下がしにくくなっています。
- ・1.5mmの厚みがありますので、弾力性に富み、ピンホールの復元性が強く画鋲の跡が目立ちにくい商品です。
- ・天然の木質粉を使用していますので、ナチュラル感があります。

■ 下地調整

- ①石膏ボード、ベニヤ合板下地の場合
 - ・石膏ボードおよび合板の継目部分をパテ処理し、平滑にしてください。
 - ・釘の頭が出ている場合は、下地面より沈めるよう金槌等で打ち込みます。
- ②モルタル下地の場合
 - ・モルタル表面に付着している砂、ホコリ等を取り除き、シーラーで下地調整をして乾燥させてください。

■ 接着剤

- ・接着剤は、でん粉系の接着剤にエチレン酢ビ系ボンド（ヤヨイ化学工業製「プラゾールSS」等）を（石膏ボード、ベニヤ合板で約30%、モルタルで約40～50%）混合し、糊：水＝10：6～7程度を目安にしてください。（水分の多い薄い糊の場合、壁紙が糊自体を吸い込んでしまい、接着力が低下します。）

■ オープンタイム

- ・接着剤を下地側に塗布する向こう糊施工になります。下地側へは均一に塗布してください。

■施工

- ・腰が強く自重のある材料なので、癖がつかず出入隅の納めにやや難点があります。納まりが悪い場合、エチレン酢ビ系ボンドを捨て糊での対応が有効です。（下地によっては四方回りをボンドのみで納めることも有効です。）
- ・ジョイントは重ね裁ち（ダブルカット）で納めるようにしてください。（石膏ボード等の下地の場合、下地面まで切りつけないようにしてください。）突き付けでの糊のはみ出しを防止します。

■その他

- ・厚みがありますので、比較的下地の不陸は拾いにくい商品です。